

ヤンゴン鉄道など発表

ACKG
が定例会

ACKグループは、「第17回ACKグループ定例会」を開いた。写真。中期経営計画ACKG2013の強化方針である「個の強化」「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」をグループ全社が一丸と

なっているため、場と位置付け、グループ各社の重点化プロジェクトの取り組みを紹介した。



今回は、海外新規開拓として「ヤンゴン・マンダレー鉄道詳細設計」、防災として「防災対策の整備優先度評価を核としたATK・ATEC・OCの事業連携」、インフラ保全・運営管理として「空間情報分野（3D計測技術）における総合技術」など、7件のプロジェクトを発表した。定例会は、全国20カ所以上の拠点から多数のグループ各社社員が参加した。また、TV会議、インターネットライブ中継を使って、重点化プロジェクトの進捗状況と今後の展開について参加者から多くの質疑応答があり、活発に議論した。

【ACKグループ 「連携の強化」など一丸で推進 第17回定例会を開催】



ACKグループは、「第17回ACKグループ定例会」を4日に開催した。写真。

同定例会は、中期経営計画ACKG2013の強化方針である「個の強化」「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」をグループ全社が一丸となつて推進するための場と位置付

「連携の強化」など一丸で推進

第17回定例会を開催

ACKグループ

の発表が行われた。

設等総合管理計画の取り組み、インフラ保全・運営管理地域活性化においてICTで地域を守る。グループ連携の強みを生かしたサービスの展開、事業経営で公会計整備、PRE管理等から発掘、創造する民営化事業モデルの発表が行われた。

今回は、海外新規開拓でヤンゴン・マンタレー鉄道詳細設計、防災で防災対策の整備優先度評価を核としたATK・ATC・OCの事業連携について、インフラ保全・運営管理事業経営で統合型DBシステムを用いた公共施設等総合管理計画の取り組み、インフラ保全・運営管理地域活性化においてICTで地域を守る。グループ連携の強みを生かしたサービスの展開、事業経営で公会計整備、PRE管理等から発掘、創造する民営化事業モデルの発表が行われた。

全国20か所以上の拠点から多数のグループ各社社員が参加した。また、TV会議、インターネット中継を用いて、重点化プロジェクトの進捗状況と今後の展開について参加者から多くの質疑応答があり、活発な議論が行われた。